

非破壊検査

非破壊検査の技術で社会インフラの安全を支え、
安心を提供することを使命と考えています。

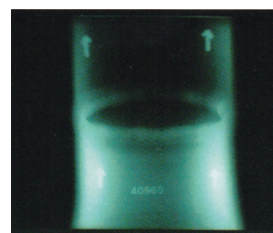
道路・鉄道・港湾・空港・水道・ガス・電気などの社会インフラをはじめ、ビルやマンションなどの維持・管理をしていく上で不可欠となるのが非破壊検査です。

私たちはその技術とサービスで皆様に安心を提供し、あらゆるニーズに素早く対応します。

放射線透過試験 RT Radiographic Testing

金属やコンクリートなどの試験体に放射線を透過させると、きずのある部分と正常な部分では放射線の透過量がことなるため、試験体内部の状況がフィルム上に写し出されます。

この方法を用いることにより溶接部のきずの検出や鉄筋コンクリート内部の鉄筋配置状況を調べることができます。



透過写真

超音波探傷試験 UT Ultrasonic Testing

超音波とは人には聞こえない周波数の高い音のことで、光と同じように直進性があります。また、異なった物体の境目で反射・屈折する性質があります。これらの性質を利用して金属の溶接部の状況を調べることができます。

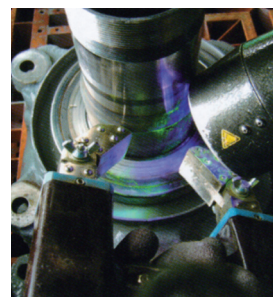


磁粉探傷試験 MT Magnetic Particle Testing

鉄鋼材料など強磁性体の試験体に磁束を流すと、表面にきずがある場合は磁束が漏洩し小さな磁極を形成します。

その性質を利用し、磁粉を試験面に散布してきずを検出します。

鉄鋼製品の製品検査や鋼溶接部を調べることができます。

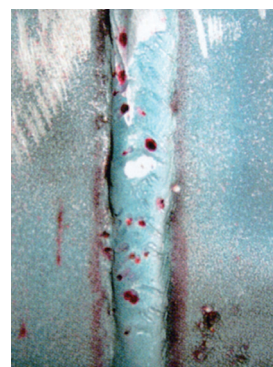


磁粉探傷試験状況

浸透探傷試験 PT Liquid Penetrant Testing

試験体の表面に浸透液を塗り、きずに浸透させ、その後に余分な浸透液を取り除き現像液を塗ります。

毛細管現象によりきずから吸い出された浸透液の模様で、容器の漏れや溶接部のきずを調べることができます。



現像状況